

# 「ふれあいフェスタ2025」 企画提案条件等

## 1. 企画意図

### (1) 実施目的

「ふれあいフェスタ」は、新宿区及び大新宿区まつり実行委員会が主催する「大新宿区まつり」の一つの核として、区民のための新しいまつりの創造を目指し、平成元年度から開催している区民まつりである。

その目的は、新宿のまちの多様な文化、産業、区民の活動等にふれてもらうことにより、区民や来場者の相互連携と交流促進を図ることにある。

### (2) 催事構成・運営の基本的な考え方

- ① 区民参加型の催事構成
- ② 新宿区の特性を反映し、新宿の文化・芸術活動の活性化、質の向上を図る催事構成
- ③ 各種団体・ボランティア等との協働の視点を取り入れた催事構成
- ④ 多文化共生の視点を取り入れた催事構成
- ⑤ 集客力があり、来場者と参加団体との意思疎通が図れる催事構成
- ⑥ 各広場・会場を観客が回遊し、楽しめる催事構成
- ⑦ 環境に配慮した催事運営(省エネルギー・省資源や環境保全に取り組んでいる)
- ⑧ 安全性を確保し、危機管理態勢を徹底した催事運営
- ⑨ 開催時の状況に応じた感染症予防対策を講じた催事運営

## 2. 企画提案の副題(サブタイトル)の設定

ふれあいフェスタは、出展者・出演者と来場者が、又、出展者・出演者同士がふれあう区内最大の区民まつりである。「人々の交流の輪を広げるとともに、新宿の魅力を共有し、まちへの愛着を深め、にぎわいを創出する」というテーマに基づいた企画提案とし、今回の企画の趣旨や特徴を副題(サブタイトル)として簡潔に示すこと。全体を包括する1フレーズが望ましい。なお、副題(サブタイトル)は、まつりの広告物等で使用する可能性がある。

例) ふれあいフェスタ2025 ～○○○○(副題(サブタイトル))～

[過去の副題(サブタイトル)(参考)]

\*令和5年度までは、副題(サブタイトル)ではなく、コンセプト

\*平成29年度までは、副題(サブタイトル)ではなく、テーマ

令和6年度:『ふれあいフェスタ2024』コミュニティ de 繋がろう!!

令和5年度:『ふれあいフェスタ2023』魅力新発見!!多文化共生都市「新宿区」を遊びつくそう!

令和元年度: SMILE×STYLISH×SPORTY SHINJUKU! ～新宿には、いつも素敵な何かがある～

- 30年度：ふれあいフェスタ 2018 驚きいっぱい！わんだ〜ワールド
- 29年度：楽しもう！彩り豊かなまち新宿
- 28年度：にぎわいのある街、新宿で夢を実現！
- 27年度：〜新宿と遊ぼう！〜 出会い・発見！ ふれあいランド
- 26年度：〜ふれあう歓び つながる文化〜 新宿しあわせタウン
- 25年度：魅力発見！出会い発見！新宿ふれあいパーク
- 24年度：人とつながる、未来へつなげる ふれあいタウン・新宿
- 23年度：ふれあいの街 新宿、みんなでアクション！
- 22年度：未来へつなげよう！しんじゅくふれあい（愛）！
- 21年度：ふれあいとやさしさのまち ハートフルタウン新宿
- 20年度：心のふれあい、生まれる笑顔 Smile新宿
- 19年度：みんなの夢が集まる 〜新宿ふれあいタウン〜
- 18年度：新宿ふれあいリレー 〜みんなが主役、つなげよう心のバトン〜

### 3. 委託内容

催事全体の企画・構成・演出・運営・管理・事後処理に関すること。

なお、会場となる都立戸山公園（大久保地区）及び新宿区立新宿スポーツセンターは、本催事の会場となるほか、一般に公園及びスポーツ施設として利用される。催事の企画や会場の設営、撤去等に際して、このことに十分留意すること。

#### (1) 会場の設営・撤去

- ① 会場のテント・装飾・看板等の設営・撤去（会場で使用する臨時電力に係る工事を  
含む。工事の注意点については、5.（4）③を参照）
- ② 舞台の設営・撤去
- ③ 音響・照明設備の設営・撤去
- ④ 出演者控室の設営・撤去
- ⑤ 搬入出路の確保
- ⑥ その他（会場となる戸山公園の養生等）

#### (2) 会場運営

- ① 会場ごとの運営マニュアルの作成（雨天時マニュアルも含む。）
  - ※ 受付・誘導・整理・案内の体制づくり
  - ※ 駐輪場の設置・管理
  - ※ 緊急連絡体制づくり
  - ※ 警備・保安・救護の体制づくり
- ② 運営マニュアルに基づく実施・運営
- ③ 出演団体（出演者）の調整・管理
- ④ その他（会場清掃等）

### (3) 催事の実施関係

- ① 出演団体（出演者）の選定・手配・調整等（必要経費の支払を含む。5.（3）④を参照すること。）
- ② 各種申請（保健所、税務署等）
- ③ 企画構成（オープニング・エンディングセレモニーを含む。）
- ④ 演出
- ⑤ 危機管理態勢の確保（警備員の配置、会場の養生・ローピング等を含む。）
- ⑥ その他（舞台進行管理等）

### (4) その他

#### ① 広報宣伝関係

パンフレット及びチラシのデザイン・校正後、印刷業者へデータの受渡し  
※印刷・仕分け・発送業務は区が行う。

※印刷物の種類については別紙「令和7年度印刷物予定一覧」を参照。

- ② 記録（動画、写真の撮影・編集・ソフト納品）
- ③ 催事実施報告書の作成・提出（2部提出すること。）
- ④ 大新宿区まつり実行委員会が開催する会議に必要な資料の作成（例年1回、出席者は50名程度）  
※印刷物等は入念な校正の上、内容・体裁ともに正確であること。  
※創意工夫のあるデザインや文章表現となるよう推敲し、区の確認を受けること。  
※催事全体の運営管理は、区の指揮監督の下、委託事業者の責任において履行すること。  
※催事の運営管理及び実施内容について疑義が生じた場合は、区と委託事業者との間で協議の上、履行すること。
- ⑤ 近隣対策（挨拶状のポスティング、広報専用CDの作成を含む。）
- ⑥ イベント保険への加入
- ⑦ アンケート調査の実施

### 4. 予算額

38,914,865円（消費税等を含む。）以内とする。ただし、うち1,100千円を後述する「多文化共生に関するイベント」（別表1参照）に充てるものとする。

催事の準備・実施・事後処理等すべての経費は、上記予算額の範囲内とする。

### 5. 留意事項

#### (1) イベント

イベントの提案条件については、別表1のとおり。なお、提案においては以下の点に留意すること。

- ① 企画意図に沿ったイベント展開を考慮する。
- ② 区民参加型のものを基本とする。
- ③ 会場全体の回遊性に配慮したイベントにする。
- ④ 全てのイベントにおいて、過去の実績を参考に、同程度もしくはそれ以上の集客を見込めるよう、創意工夫を行う。
- ⑤ 十分なスペースが確保できないため、フリーマーケットは企画しない。
- ⑥ 来場者へのアンケート配布・回収・集計を行う。  
※令和6年度はA4判1枚のアンケート用紙約2,000部を回収

## (2) ステージ

- ① 各ステージの進行については、柔軟かつ円滑にスケジュール管理を行い、出演団体の誘導、調整についても十分行うこと。事前に台本を作成し、区の確認を受けること。
- ② 参加団体が登壇して行うPRタイムを設け、進行管理を行うこと。
- ③ 出演者がステージから転落する恐れがあるプログラムについては、舞台端周辺にマットを敷くなど転落防止に配慮すること。
- ④ オープニング・エンディングセレモニーにおいて、観客が進行を妨げることをないよう安全対策を講じること。
- ⑤ 「芝生のステージ」出演者の公募について  
芝生のステージにおいては、出演者を公募する予定である（10団体程度）。公募・選定を行うこと。なお、公募スケジュール、募集要項は区で作成する。これに基づき区の確認を受け、事務を進めること。団体の選定については、区と協議の上行うものとする。なお、周知については「広報新宿」や区ホームページ等により行う予定である。

## (3) 参加団体

- ① 当イベントの参加団体数は、80団体程度を予定している。ただし、参加団体の増減を十分考慮すること。
- ② 参加団体から参加料は徴収しない。
- ③ 参加団体担当者会議を開催し、出展者・出演者へ参加要領の説明を行うこと。  
〔年2回（7月と10月）、出席者は各回80団体100名程度〕  
また、開催通知の発送、会議資料作成等の会議開催に係る事務を行うこと。作成書類は事前に区の確認を受けること。参加者一人につきお茶（紙パックまたは缶）1本を準備すること。
- ④ 参加団体に対し、実費相当経費、昼食補助費もしくは昼食を委託事業者から支給すること。
  - 実費相当経費及び昼食補助費の支給は、区の文化芸術や産業振興等に寄与する団体（区が指定）に限る。

- 領収書等を徴取し、区が相当と認める額を口座振込で支給すること。なお、口座情報の管理にあたっては個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）及び関係法令を遵守し、支払が完了したら速やかに破棄すること。振込手数料は委託事業者の負担とする。

- 混乱を避けるため、昼食は各団体のブースへ直接配達する。

弁当については一定の質を確保し、来賓用の弁当については参加団体用と区別して用意すること。

<令和 6 年度実績>

- 実費相当経費 768,000 円
- 昼食(弁当・飲料) 約 1,000 食

そのうち約 20 食：来賓用(持ち帰り用の袋も用意)、他：参加団体（ステージ除く）用

<令和 5 年度実績>

- 実費相当経費 609,000 円
- 昼食(弁当・飲料) 約 1,000 食

そのうち約 20 食：来賓用(持ち帰り用の袋も用意)、他：参加団体（ステージ除く）用

- ⑤ ステージ参加団体の控室（テント及び新宿スポーツセンター内会議室）を用意すること。
- ⑥ 実施を予定している野点（令和 6 年度は未実施）に使用する御園棚及び富士釜、数茶碗、建水、腰黒については、委託事業者が用意すること（運搬を含む）。実施しなくなった場合、他の誘客イベントに費用を流用すること。

#### （４）会場設営

##### ① 設営・撤去について

- 公園の占用許可申請は区が行う。占用期間は例年イベントの 5 日前～イベントの 3 日後まで(予備日を含む)、設営は概ね 4～5 日間、撤去は概ね 1～2 日間で行うこと。
- 設営前には、戸山公園管理事務所の立会で、公園の原状確認を行うこと。
- 設営には適切な養生をすること。万一公園内の設備等を破損した場合は、委託事業者の責任において原状回復すること。
- 設営・撤去は、戸山公園管理事務所の指導を遵守し行うこと。
- 設営の 1～2 週間前から公園内に 10 か所程度、催事告知用の鉄看板またはそれに準じる雨天対応の看板を設置すること。
- 撤去の際は、会場を原状回復し、ゴミは残さないよう徹底すること。

##### ② テント等設営物について

- 参加団体のテントは、原則として別紙「広場配置図」を参考に設営すること。ただし、諸般の事情によるテント数の増減・配置変更を十分考慮すること。なお、テン

トの大きさは2間×3間を基本とし、区の指示に従うこと。予備として、2間×3間のテントを5張程度確保しておくこと。

- 食品を取り扱う団体については、新宿区保健所の示す設備条件を満たす施設を設置すること。特に、生鮮品取扱団体（鮮魚部会）及び和生菓子組合のブースは保健所の営業許可を取得するため、コンテナハウスを設置し、事前に参加団体と入念な打ち合わせをしたうえで、間仕切りやシンク、排水設備、冷蔵庫など必要な設備を設置・搬入すること。

＊詳細は、別紙「備品一覧表」を参照すること。

- 飲食を提供するブースには、テントごとに簡易手洗い器1台を設置すること。ただし、保健所からの指導があるときはこの限りではない。この他、工作ブース等（ミニ動物園を企画する場合は動物園）にも適宜設置すること。
- 各広場及び火気を使用するブースには、消火器を用意すること。また、プロパンガスを固定するためのチェーンや紐を用意すること。
- 「芝生広場」に休憩用兼雨天時用の大テント（10m×20m程度）を設置すること。
- ステージの設置場所および規格は、下記のとおりとすること。なお、雨天時もプログラム実施に支障がないよう屋根つきのものとする。

● やくどうのステージ : W9000×D6300×H900 以上

● つどいのステージ : W7200×D4500×H900 以上

● 芝生のステージ : W7200×D4500×H600 以上

### ③ 電力供給について

- 新宿スポーツセンター内会場を除き、公園内の各広場へ配電すること。配電方法は問わない（架空線・ケーブル養生・発電機等）が、確実に電力供給が可能な方法を採用すること。
- 発電機等を設置する際は周囲のブース団体等に配慮し、防音材等で防音処置を施すこと。配電の際は来場者や参加団体の安全を確保し、通行の妨げとならないようにすること。
- 会場内の配線工事（発電機に関係する部分は除く。）は区が指定する区内業者による施工となるよう考慮し、事務局が必要とする資料等は委託事業者が用意すること。  
＊参考：令和6年度の配線工事に要した経費は1,059,000円

### ④ ゴミの扱いについて

出展者にはゴミの持ち帰りを要請するが、やむを得ず出たゴミや来場者が残したゴミについては、委託事業者が責任をもって回収すること（清掃事務所による回収は行わない）。催事終了後、産業廃棄物については、ゴミ処分報告書（manifestの写し）を提出すること。

可燃ごみ、不燃ごみ、容器包装プラスチック、ビン、缶、ペットボトルの6分類に対応できる来場者用のゴミ箱を各広場に設置すること。

<参考> ゴミ処分量

令和6年度 約0.3m<sup>3</sup>（産業廃棄物）

※上記ゴミ処分量のほか、一般廃棄物 220 kg、段ボール 150 kg

⑤ 駐輪場について

イベント開催中は、会場内へ自転車の乗り入れを原則禁止するため、会場内入口付近等に臨時の駐輪場を数か所設置すること。また、スポーツセンター駐輪場に駐輪する者が多いため、臨時駐輪場への誘導を促すこと。

⑥ 「ジョギング広場A」の活用方法について

ジョギング広場Aについては前回同様、新宿区内のNPO団体が出展する予定である。従って、出展のために必要な備品（テント、机、椅子、看板）を区が指定する団体分あらかじめ用意すること（設置場所は別紙「広場配置図」参照）。

(5) 危機管理

① 設営から撤去に至る催事全般における安全性を十分確保すること。

② 会場内の危険箇所（段差、凹凸等）を確認し、適切に対処すること。特に、芝生広場は凹凸が激しくなっているため、重点的に対策を講じること。

③ 催事前日の午後から出展者の搬入が始まるため、前日午後から当日開始前までの警備体制については特に留意すること。

※ 催事当日は、会場全体に警備員・スタッフを配置し、危機管理にあたること。

また、電気・ガスの緊急対応要員として有資格者を常駐させること。警備はイベント前日の夜から制服警備員による巡回を数時間おきに行うこと。当日は、区及び会場となる都立戸山公園サービスセンターと協議の上、十分な人数（各広場、各ステージ脇、車両警備等）を配置すること。

④ 来場者等の動線確保に注意すること。特に新宿スポーツセンター前は、平日は早稲田大学への通学路となり、催事当日は来場者とセンターの来館者により大変混み合うことを考慮すること。催事前日・当日の荷物の搬出入の際は、交通誘導に熟練した警備員を十分な人数配置し、適切な警備を徹底して行うこと。

⑤ 催事関係車両の駐車場として、一定のスペースを区が確保する予定である。イベント前日から終了時（前日は概ね午後0時から午後5時まで）までについては、交通誘導に熟練した警備員を十分な人数配置し、適切な警備を徹底して行うこと。（令和6年度実績：新宿区立中央図書館（新宿区大久保3-1-1）等）

⑥ 危機管理体制について具体的な提案を行い、確実に実行すること。また、車椅子、ベッド（布団、枕を含む）を必要な数用意すること。

⑦ 急病人や怪我人に即応できるよう、救急救命士または看護師の有資格者およびAED（自動体外式除細動器）を、主な広場に配置すること。AEDにおいては、少なくとも、やくどうの広場・つどいの広場・いこいの広場の3か所に必ず設置すること。

⑧ 詳細な内容は指定しないが、イベント内容に合ったボランティア従事者及び来場者向け傷害保険等をつけること。適用範囲については、出展者・出演者・来場者・スタッフの全てをカバーすること。

※ただし業務の一貫として本催事に従事し、労災保険等が適用される者を除く。

- ⑨ 震災等の災害が発生した際に、来場者の避難誘導等、適切な対応を行うこと。
- ⑩ 予め消防の指導に基き、火災予防体制を確認すること。火災が発生した際、警察・消防と連携を図り、避難誘導等を行うこと。

#### (6) 雨天時対策

- ① 催事当日が雨天となった場合の催事運営、来場者対策について考慮すること。
- ② 雨天時であっても、可能な限りイベント展開を継続できるような企画設計案を提示すること。
- ③ 雨天時に必要となる備品を予め用意しておくこと。必要最低限準備する備品は別表2のとおり。備品の設置場所や受取方法については、参加団体担当者会議等で事前に参加団体に周知し、催事当日に混乱が生じないように配慮すること。

#### (7) 近隣対策

- ① イベント実施の3週間前までに、プログラム及びイベント実施あいさつ状のポスティング事業者を手配し、2週間前から戸山公園近隣約2,500戸に配布すること。配布地域は区が指定する。その際、区内の障害者就労施設等へ優先発注すること。
- ② 広報用にスピーカー付きの車を用意し、イベント当日に低速で走行しながらアナウンスを行うこと。走行コースは区が定めるものとする。
- ③ イベント当日にスピーカー付きの広報車で使用する案内用エンドレスCDを2本用意すること。

#### (8) その他

- ① シンボルマークについては、区が提供する大新宿区まつりのシンボルマークを使用すること。
- ② 区から提供する各社からの協賛品について仕分けを行い、各種イベント参加の記念品として来場者に配布すること。  
\*令和6年度実績は別表3参照
- ③ スポンサーの採用は、原則認めない。ただし、来場者への無料配布する協賛品等については提案を認める。
- ④ 催事を履行するにあたり、自動車を使用し、又、使用させる場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成12年東京都条例第215号）に規定するディーゼル車規制に適合する自動車とすること。
- ⑤ 出展者テント前の落ち葉等を清掃するため、出展団体貸出用として、ほうき、ちりとり等の清掃用具を用意すること。（令和6年度実績：ほうき80本、ちりとり80本）イベントの1、2日前に、排水溝等に詰まらないよう、委託事業者が会場の落ち葉等の清掃を行うこと。
- ⑥ 会場内にある公衆トイレ（ジョギング広場、いこいの広場）、新宿スポーツセンター内1階トイレについて、当日数回簡易な清掃及びトイレトーパー補充を必ず行うこと。

- ⑦ 都立戸山公園及び新宿スポーツセンターの使用申請・使用料支払いについては区が行う。その際に必要となる図面等の資料等は委託事業者が用意すること。
- ⑧ 税務署、消防署、保健所の届出・申請に必要な資料等は、区の指示を仰ぎ、委託事業者が用意する。
- ⑨ 新宿区環境マネジメントの環境方針、環境目的・目標に従い、省エネ・省資源に努めること。
- ⑩ 携帯電話を2台用意すること。1台は、前日及び当日の参加団体等からの電話対応用とし、委託事業者が問合せに応じること。他の1台は、前日及び当日の区民・来場者からの電話対応用とし、区に貸与すること。
- ⑪ 当日、会場内において騒音測定を行うこと。測定に際しては、区と協議の上実施するものとする。都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（「東京都環境確保条例」）に基づき専門業者により実施し、測定値を区に報告すること。測定箇所は概ね3か所、回数は4～6回とする。
- ⑫ 特に8～10月のイベントまでは、ステージ出演者・ブース出展者との調整事務や、各種資料作成、会議準備、広報物の制作等で繁忙となる。委託事業者として十分な人員を確保し、業務が滞らないような体制を整えること。
- ⑬ 公園内の以下の出入口で、開催中の来場者数のカウントをすること。
  - ・高田馬場口
  - ・やくどうの広場口
  - ・明治通り口
  - ・スポーツセンター口
  - ・いこいの広場口
  - ・つどいの広場出入口（別紙「広場配置図参照」）
- ⑭ 会場（新宿スポーツセンター会場を除く。）の上水道を使用できるが、それに際し都立戸山公園へ水道使用の届け出を行うこと。水道の使用にあたっては、各水道栓に使用量を把握できる流量計を設置すること。会場撤去時に流量計に基づく水道料を負担すること。
- ⑮ その他催事の運営上必要となる資料を、適宜区の求めに応じて提出すること。
- ⑯ 業務を遂行するにあたり知り得た情報ならびに成果品については、区に帰属するものとする。
- ⑰ 契約の履行にあたっては、「新宿区における障害を理由とする差別の解消を推進するための職員対応要領」にある障害者への配慮等の実践に努めること。
- ⑱ 本企画提案条件等は、令和6年度の内容を元としている。実施内容について、区民団体等の意向等により、本催事の予算の範囲内において、区と協議の上、同等の代替の内容に変更する場合がある。
- ⑲ 区は、新型コロナウイルス感染症その他感染症の状況により、必要があると認める時は、受託者と協議の上、この契約の内容を変更、中止又は履行を一時中止させることができる。この場合において、契約金額を変更する時は、その実情に応じ、区との協議の上、契約変更金額を定めるものとする。

- ⑳ 荒天等によりイベントが中止となった場合の取り扱いについては、区との協議とする。
- ㉑ 新型コロナウイルス感染症その他感染症対策については、開催時の状況に応じた対策を行うこととし、必要な備品等については別途協議するものとする。
- ㉒ 令和7年度、会場である都立戸山公園（大久保地区）で工事が実施される予定である。工事の進捗状況により、公園の一部が使用できず、予定通りにイベントを実施することが困難になる可能性がある。その場合において、区と十分に協議の上、イベントの内容を適切に変更して実施に努めるものとする。

「ふれあいフェスタ2025」企画提案条件等 別表

別表1 提案対象イベント・ブース

イベント内容	企画	条件	過去の実績 ※令和5年度は雨天実施
1 区民の来場意欲を向上させるイベント	必須	・本企画があることで、区民が足を運びたいと思えるようなイベント	〔フワフワ〕 令和6年度：555人 令和5年度：雨天のため中止 令和元年度：437人 ※ふれあいフェスタ2024広場配置図（以下、「別図」と言う）「いこいの広場」⑩にて 〔ミニSL〕 令和6年度：1,050人 令和5年度：684人 令和元年度：1,005人 ※別図「いこいの広場」⑩にて 〔似顔絵コーナー〕 令和6年度、令和5年度、元年度：実施なし 平成30年度：91人
2 鉄腕アトム着ぐるみ回遊	必須	・回遊スケジュールの調整 ・オープニング・エンディングセレモニーへの稼働 ・着ぐるみ（稼働制限時間有）は区が手配	令和6年度、令和5年度、令和元年度：オープニング・エンディングセレモニーへの出演、会場内回遊 ※別図「やけどの広場」ステージ他にて
3 産業体験コーナー	必須	・新宿の地場産業である「染色」「印刷」「製本」の体験	令和6年度、令和5年度：和綴じ製本したメモ帳作成、綿のハンカチを用いた染色体験等 令和元年度、平成30年度：和綴じ製本したメモ帳作成、クリアファイルへの箔押し体験、綿のハンカチを用いた染色体験等 ※別図「つどいの広場」⑤にて
4 多文化共生に関するイベント	必須	・多文化共生の観点から、共生を実感できるような内容（区民の13%は外国人） ・特定の国をとり上げる場合は、区の外国人住民国籍別人口に配慮（区ホームページで閲覧可）	令和6年度：世界と新宿のグルメフェア 4,004人 ※別図「芝生広場」、「つどいの広場」にて 令和5年度：世界のグルメツアー・ワールドマーケット 2300人 ワールドドライブステージ 令和元年度：オリンピック開催地クイズラリー 2400人 平成30年度：世界のお茶文化体験コーナー
5 オープニングセレモニー・エンディングセレモニー	必須	・区長、友好都市の市長や地域を代表する方が参加するにふさわしい演出とすること。 ・雨天時にも対応可能な内容 ・鏡割りとバルーンリリース（風船飛ばし）は企画しないものとする。また、周辺の環境（線路が近い、ステージ前に立木がある等）に十分配慮すること。 ・併せて、オープニングセレモニーへの集客を促すイベントも企画すること。	令和6年度：主催者挨拶、キャノン砲、くす玉、鉄腕アトム出演等。また、集客を促すイベントとしてオープニング前に太鼓の演奏を実施。 令和5年度：主催者挨拶、くす玉、鉄腕アトム出演等 令和元年度：主催者挨拶、巨大クラッカー、鉄腕アトム出演、大道芸パフォーマンス等。また、集客を促すイベントとしてオープニング前から花鉢無料配布を実施（先着800人） 平成30年度：小学生による演奏、主催者挨拶、くす玉・キャノン砲、鉄腕アトム出演等。また、集客を促すイベントとしてオープニング前から花鉢無料配布を実施（先着800人）。 ※別図「やけどの広場」ステージにて
6 会場全体の回遊を促進するイベント	必須	・会場の戸山公園（大久保地区）と新宿スポーツセンターは非常に広いので、なるべく会場を回遊してもらえるイベントとすること。	令和6年度：魅力発見!!わくわくスタンプラリー 5,000人 令和5年度：謎解き宝探し1300人 令和元年度：オリンピック開催地クイズラリー 2400枚配布 平成30年度：わんだ〜ラリー（スタンプラリー）2,200枚配布 ※配布は別図の各広場①にて、ゴールは別図「つどいの広場」スタンプラリーゴールにて
7 新規企画イベント	自由提案	・上記イベント及び参加団体が企画するイベント以外で、2025年を特徴づけるイベントとすること ・実施場所や動線の確保に留意する ・複数の提案を可とする。	令和6年度（事業者提案企画）：ポッチャ 約283人、ブラインドサッカー 約144人、ストリートサッカー 約266人、キャラクタージェーティング、緑日 約357人 令和6年度（事業者提案によらない企画）：キックターゲット 約1,000人 令和5年度：ユニカール講習会約100人、新・体力測定 約100人、キャラクタージェーティング、緑日・ハロウィンワークショップ78人 令和元年度：大道芸パフォーマンス、パラスポーツ紙芝居 80人、なりきりファッション体験 80人、かけっこ教室 37人、ブラインドサッカー体験 53人 平成30年度：パラスポーツ体験（車いすカーリング等）延べ 657人、オリジナルポストカード作成（Posto.jp）72人

\*No.1及び7の提案に際しては、実現場所について留意すること。会場が公園であるため、起伏や混雑状況から実施できないケースがある。  
\*会場となる都立戸山公園（大久保地区）は、当日、一般に公園としても利用されるため、提案に関しては、そのことも十分に留意すること。

別表2

品名	数量	設置個所
1 予備テント（間口9m×奥行5m）	7張	各ステージ前・野点など
2 ブルーシート	100枚	各ブース
3 バケツ	90個	
4 スクレイパー	20本	ステージ・コンテナ内（鮮魚部会）など
5 モップ	20本	
6 雑巾	300枚	
7 コンパネ等の足場板	70枚	
8 傘	10本	来賓用
9 子ども用の雨合羽	適量	子ども向けの屋外イベントを提案する場合
10 携帯電話	1台	区の担当者用

別表3 令和6年度の例

	品目・品名	個数	単位	内訳等	備考
1	「ちょっと贅沢な珈琲店R」スティックブック スペシャル・ブレンド	1,200	箱	50本入×12箱×2ケース=1,200本	
2	寒天グラノーラBAR プレーン1本	100	本	1本入×100本=100本	
3	信州のリンゴジュース 160g	150	本	30本入×5ケース=150本	
4	歯ブラシ(大人用)	144	本		
5	歯ブラシ(3~8歳)	72	本		
6	歯ブラシ(7~12歳)	72	本		
7	歯みがき粉(子供用・グレープ味)	144	本		
8	ミニ歯みがき粉(大人用)	288	本		
9	ちびまもり(5色)	200	個	グリーン、ホワイト、ピンク、ブルー、パープル 各40個	
10	糀甘酒 ゆずブレンド 125ml	1,008	本	12本入×84ケース=1,008本	
11	鉛筆(B)パレットエナジーチャージ	2,400	本	12本入×200ダース=2,400本	バラで配布
12	鉛筆(2B)パレットパステル	2,400	本	12本入×200ダース=2,400本	バラで配布
13	鉛筆(2B)3本パック	800	パック	800パック(3本入り)	パックで配布
14	クランキーガム	1,200	個	300個×4ケース=1,200個	
15	キシリトールスポーツガム<ミント>	1,200	個	80個×15ケース=1,200個	
16	キシリトールスポーツガム<シトラス>	1,200	個	80個×15ケース=1,200個	
17	おもてなしチョコパイパーティーパック<あまおう莓>	1,200	個	10個×120ケース=1,200個	
18	チョコを味わうパイの実<深みショコラ>	1,200	個	60個×20ケース=1,200個	
19	おかゆパック	5,000	個	25パック×200箱=5,000パック	
20	不織布トートバック	150	枚		